

コーポレートガバナンスへの取り組み

当行では、平成11年6月に経営体制の改定を行い、取締役会の機能強化と執行役員制度の導入を柱とした、新たなコーポレートガバナンス体制を構築しました。改定の狙いは、“取締役会の実効性強化”、“経営の重要事項の決定機能および監督機能”と「業務執行機能」の分離の推進”、および“リスク管理・役員人事・報酬等に関する審議体制の整備”等により、取締役会の「株主利益の観点から業務執行を監督する機能」を強化し、コーポレートガバナンスの強化を図ることにあります。

取締役会の機能強化

平成11年6月の経営体制の改定において、「経営の重要事項の決定」を行うとともに「株主利益の観点から業務執行を監督」するという取締役会の機能を強化しました。そのため、改定前に比較して、取締役を少人数化（平成12年6月末現在18人）する一方で、社外取締役を増員（同3人）し、また、取締役会に内部委員会（リスク管理委員会、報酬委員会、人事委員会）を設置するなど、取締役会の実効性を強化するとともに、業務の執行から離れた客観的な立場での審議を可能とする体制の構築に努めています。

また、取締役会に新たに設置した内部委員会は、会長および社外取締役を中心に、執行役員を兼務する一部の取締役で構成され、各々次の事項に関する審議を行っています。

内部委員会の審議事項

| | |
|----------|---|
| リスク管理委員会 | リスク管理およびコンプライアンスに関する事項、ならびに経営に重大な影響を与え得る異例な事項 |
| 報酬委員会 | 取締役および執行役員の報酬、ストックオプション付与等に関する事項 |
| 人事委員会 | 取締役候補者の選定、役付取締役・代表取締役の選任等に関する事項 |

執行役員制度を中心とした業務執行体制

当行の業務執行体制においては、取締役会において選任された執行役員が、代表取締役の指示の下に業務執行を担当しています。現在は、業務執行の最高責任者である頭取をはじめとして33人（平成12年6月末現在、うち14人は取締役を兼務）が執行役員として委任を受けていますが、取締役会長については、高い見地から業務執行の監督を行うために、執行役員は兼務していません。

当行では、業務執行に関する最高意思決定機関として経営会議を設置しています。経営会議は頭取が主宰し、頭取が指名した執行役員によって構成されており、業務執行上の重要事項等について経営会議の構成役員間で協議を行ったうえで、頭取がその採否を決定しています。

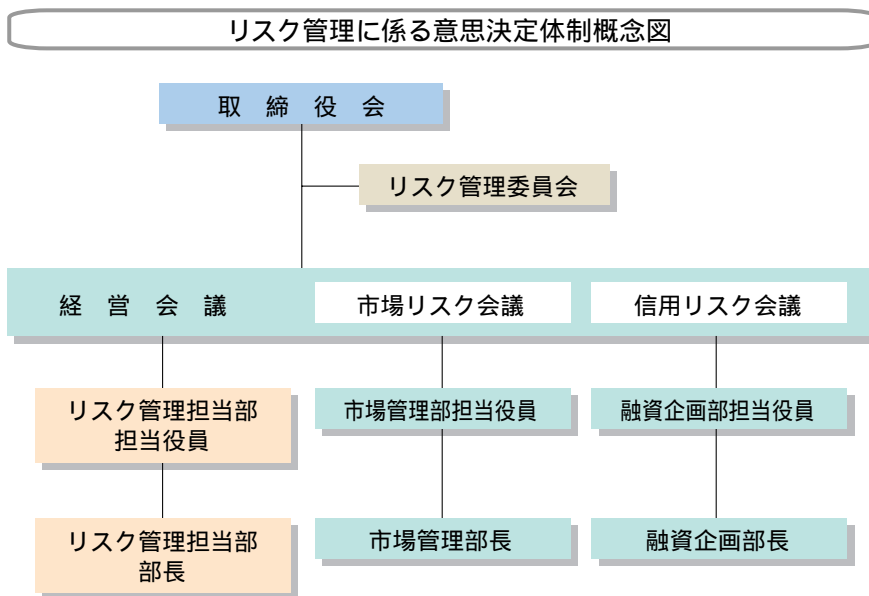
なお、頭取は、経営会議を構成する役員等の中から、本店各部室の業務を担当する「担当役員」、および各業務グループを統括する「業務グループ統括役員」を指名し、経営会議で決定された範囲内の事項について、各々の職務分掌に基づく業務執行を委ねる体制となっています。

リスク管理に係る意思決定体制

リスク管理は経営の重要課題の一つであるという認識から、「市場リスク会議」および「信用リスク会議」を設置しています。これらの会議は、リスク管理に関する業務執行上の意思決定体制を強化することを狙いとしており、経営会議の構成役員とリスク管理に関連する部長から構成されています。

| 「市場リスク会議」と「信用リスク会議」の役割 | |
|------------------------|--------------------------------------|
| 市場リスク会議 | 市場リスク管理の基本方針、市場リスク極度等に関する事項の協議 |
| 信用リスク会議 | 信用リスク管理の基本方針、自己査定基準・償却引当基準等に関する事項の協議 |

リスク管理に関する具体的な意思決定は、各リスク管理の統括部署（市場リスク：市場管理部、信用リスク：融資企画部、等）が、経営会議（市場リスク：市場リスク会議、信用リスク：信用リスク会議）にリスク管理の基本方針等を付議し、経営会議で協議・決定された内容が、リスク管理委員会の審議を経て取締役会で承認を得る、というプロセスをたどります。経営会議、担当役員、所管部長等は、こうして承認された基本方針等に基づいてリスク管理を行います。



ストックオプション制度

当行では、コーポレートガバナンスを強化するとともに株主利益の観点を経営体制に定着させるため、平成10年度より取締役（ほかに幹部従業員も対象）に対して、新株引受権方式によるストックオプション制度を導入しています。当行株価に連動する報酬制度を取り入れることにより、株主利益を重視する経営姿勢を徹底、するとともに、取締役等に対するインセンティブの強化を図る、ことを狙いとしています。なお、執行役員制度の導入に合わせて、平成11年度からは執行役員にも対象を拡大しています（併せて幹部従業員層にも拡大）。